

No.4 芥川だより

発行日/2006年10月20日

発行人 梵 下村嘉明

高槻市芥川町2-14-3

TEL 072-681-8870

ご希望の方にはお送りします
お気軽にお問い合わせ下さい。

e-mail:akutagawa_dayori@yahoo.co.jp

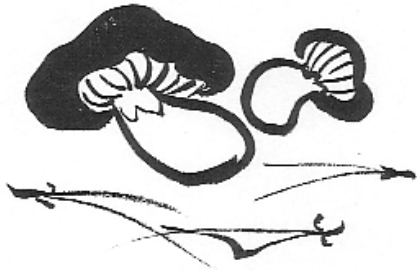


まつたけ (松茸)

稲刈りもすみ、稲木にかけ終わる頃から松茸の短い季節をむかえる。夜寝る前に、母が明日松茸山に行くと言う。私はワクワクしながら寝たものだった。

朝飯は早々にすませ、母はモンペに地下足袋、頭には手ぬぐいをかぶり腰には竹で編んだ籠、私も長靴に麦わら帽の出で立ちで、家から山道を歩き、やっとの思いで松林の尾根にたどりつくと、フカフカした松葉を手でさぐるように探し始める。

木洩れ陽が積もった松葉に影を作り、見つけにくくする。松葉の微妙な盛り上がりやをさがし、そおと手で上の松葉を除け指を松葉の中へさし込む。「ない」「ああ、あった」と言いながら、いくつものツボをまわる。終い頃に母は両手をあわせて、山ノ神にもう一本採らせてくれと願う。時には先祖の仏さままで担ぎ出し祈るのがおかしかった。そうして何本かの松茸を籠に、急いで家に帰り、着替えて綾部の八百屋に売りに行く。汽車で石炭の煙を吸いながら町へ行き、みつまるデパートを見てまわり、駅の近くで回転焼きを買って得意げに食べ、楽しい日が暮れる。あの頃はよく採れた。



芥川商店街歳時記

- 浦昆布本店が大阪昆布まつり開催 **☎ 072-681-4152**
11月15日～19日 粗品進呈
- フィナンシャル・プランナーによる保険見直し相談会 (無料)
毎週土曜日・日曜日 (要予約)
保険の身近な相談所・総合保険事務所 **☎ 0120-801-836**
- ダイコク電化が展示会を11月4日～5日に松下照明社で開催。 鮭一匹プレゼントなど詳しくは、お店で。
時間は午前10時～午後5時 **☎ 072-685-6354**
- 芥川の飲み処、食べ処 魚菜処 美舟 **☎ 072-685-1599**
会合、宴会予約申し込み受け付中、10名まで。予算は相談に応じます。

今月の予定

■ 投稿記事大募集 ■

家族で撮ろうよ 七五三 貸衣装新柄も揃いました

仲とりのある時間の中で → 11月は大変込み合います
思い出の写真を！ 10月の前撮りをおすすめします。

予約制

正絹を主体とした上質の貸衣装を多数ご用意いたしております。
御気楽にご来店になり、ご覧下さい、撮影されたお子様に千歳飴プレゼント

貸衣装代 撮影のみ 3歳 男女とも無料
5～7歳 無料～¥5,000 税込
貸し出し 1日 ¥5,000～¥25,000 税込
※お子様のお着付けは持ち込み衣装を含め全て無料です。

撮影料金は別途 ¥10,500から各種あります。税込

デジタル証明写真
早くてきれいな仕上がりに
¥1,575より税込

芥川 コジマススタジオ

〒569-1123 高槻市芥川町2-0-16
TEL 072-685-3269
フリーダイヤル 0120-30-5604
(フリーダイヤルは市外局番0728の地域からのみ有効)

失ったものにこだわるよりも、今得ているものを、どう生かして、今後を切り開くか、視線をかえたら、どんな景色が見えてくるだろうか、フツと目を閉じてみる。

花や緑の中の出会いの美しさ、そして夫と苦楽を共にする人生とを重ね合わせてみる。

先づ大家族、一〇人、荒縄でやりわりしばられて身動き出来ない自分がある。

なんで結婚なんかしたんやろ。なんで子供なんか産んだんやろ。

しかし、待てよ？ 何か一つだけ、フツ フツとした胸の奥底に首をもたげてくるものがある。アフリカ、イラク、わからん、行ったことがないんだから。へび、ライオンなどが私を囲んでいる、その足元を夕日が照らす、うわあーと感嘆する。怖かった、ああ夢、その時こそ、嫁はん、母親から解放された、私、自身、私があると思っている。いつか、この希をかなえよう、それまでは死ねない。次の一步を進んだ自分の姿を夢見ているが果たして、どうなるの？

女ちゆうもんはな、阿呆になつとれ、アホーと言う言葉は、まゆにしわ寄せるけど、京や大阪人は、はんなりと受け止めてくれる。

嫁して夫にしたがえ。今の人が聞いたら、どう思う、心底、アホカイナー？ いいこともあるでー。夢見ないと、生きてゆかれへんもん。山家の猿が考えていることは、こんな夢、果てしなくつづくよ、頑張れー。



やってみたら

人間は動物であることを忘れてはいけない。本当の私はどこに、疑問を持ち乍らつきつめていきたい。

幸いにして、二人の子供に恵まれ、次男がやっとハイハイが出来るようになった。そんな時、昭和三十六年、義父が中風で倒れる。今で言う、自宅介護、もっぱら私一人の仕事。さあ大変、腕まくりして、我が子のオムツ、義父のおにぎり

から、汚れ物の始末、体ふき、体位の向き変え、もちろん、これ程の関わり合いは、義父という二字でしぼりつけられ、通りいっぺんの付き合いいでは出来っこない。あつちから叩かれ、こつちをこづかれ。流れる涙が黒く見え、涙粒が大きな石ころとなつて光った。頑張れ、もう少しだ、我慢しろ、私を囲む、大奥、姫君様は、手をそえようとしない。今に見ておれ、歯ぎしりをして一日を送つてゆく。

昭和三十八年に義父は他界、待つていたのは何、弟妹達への財産の分与、姑の一言で何も言えない。いつ段取りが出来ていたのか、いまだに私の頭の中の疑問。私が死んでも消えていかないだろう。解けない謎、誰も解こうとしない謎。やがて形がおぼろげに出てきた。気むづかしい義父だった。酒をたのしみに働いた人、人の善い、気の弱い人であり、加害者であり、実は被害者じゃないのか。

家族とのつながり方で、生き方に関連があるように思えてくるのは、私のひがみか、因果の二字で、振り回されるか。

あなた、私の手をわずらわされずに、すんなりと逝つてね。とひそかに祈る。やってみたら…。

神からの贈り物

村上育代

あなたにとって、女性ゆえの一番楽しい事は何だと思えますか？ 人にはそれぞれの考え方があろうから、おのずと答えは違つてくるだろうけど。女性にとって、子供を産むと言うことは、女性にしか出来ない神からの贈り物。

私の女性として一番の楽しみは、子供を産み育て育むことです。お蔭様で二人の男の子に恵まれ、一応体力的な子育てからは解放され、今は、その子供たちの心のオアシスとなるように、これからの人生を如何に生きるか、次へのステップを考えています。

女性の社会進出が当たり前前の昨今ですが、今一度、子供の寝顔を覗いて、心の奥を感じてみてください。あなたへの叫びが聞こえるかも。あなたが、いくら頑張っても、社会は子供に何もしてくれませんヨ。



高槻ぶんか辞典①

ああ芥川、活性化の夢

横山 高治

芥川商店街は、JR高槻駅の北側駅前にあって古い老舗とユニークな商店が約四〇店、キレイに並ぶショッピング・ストリートである。

西に清流の芥川が流れ、中心に西国街道芥川宿、付近に芥川城跡や芥川一里塚、有名な「芥川の仇討」のガイド板が建つ。歴史文化と情緒のただよう街並みである。

しかし、市民も芥川の地名や由来についてあまり関心が無い様に見える。

そこでいろいろ調べてみると、芥川の起源は芥川の西畔、清福寺町に鎮座します阿久刀神社の祭神、阿久刀連（あくとのむらじ）らしい。

阿久刀神社は歴史の古い式内社で、「摂津志」や「大阪府全誌」などによると物部氏系の神々から始まる豪族、いわゆる開発の先駆者達で、彼らの子孫、近藤忠範は、南北朝時代に、久米次山に最初の高槻城を築いた。東五百住の旧家で、一族から横浜大洋ホエールズの近藤和彦コーチが出た。

ただし殿町にある芥川城跡というのは、実は城郭では無く、芥川城は摂津峡の、天然温泉の、かじか荘や山水館の対岸、城山にそびえた山城で、こちらは奥

州藤原氏の流れをくむ芥川三河守や能勢頼則が支配し、戦国には三好長慶がこの城に君臨、摂津など一一国を支配した。

芥川が天下にとどろいたのは事実だが、今の芥川商店街とは少し離れる。しかし春は桜堤で賑わう芥川が、芥川城と芥川宿をしっかりとつないでいる。

因みに芥川氏の子孫は映画監督、芥川保志さん（東京・港区）らかなり活躍されているが、先祖の地との交流は少ないようだ。

芥川堤や芥川宿を整備し、もっとモニユメントをつくり、芥川商店街の活性化を図って欲しいものである。

（天神町・歴史作家・「北摂歴史散歩」など多数の著書がある）



牛にまつわる嘘のような本当の話

Sさん

私、十月で七が並んだ、めでたい年を迎えることが出来、感謝です。淀川の川沿いの、のどかな農村（今の摂津市）に五人姉妹の長女として生まれ育ちました。配給制だった激動の中、いわゆる戦中派です。その中でも私なりに、小さな楽しみを見つけ輝いていたような気がします。淀川には随分助けてもらいました。河原を開墾して、サツマイモ・南瓜・アワ・キビ等、お腹の足しになるものは何でも作りました。また河辺では、エビ・カニ・モロコ・貝など、毎日何か採るのが日課でした。しんどかったけれど生きがいでしたよね。生活水の人も井戸水でしたから充分とはいかず不足がちでした。大きな洗濯物は淀川でした。前書きが長くなりましたので本題に入ります。

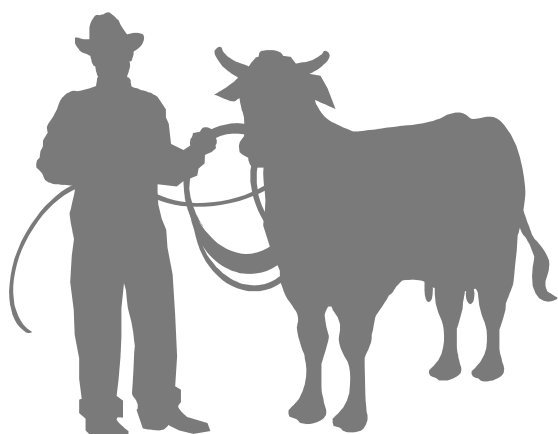
ある日、洗濯をすませて帰り道、事件がおきたんですよ。自分で言うには何ですけど、うら若き頃です。私に向かって突然、放牧牛が突進してきました。それはそれは恐ろしかったです。私も思わず走り出した矢先に、男の人の大声で「横にそれろ」と注意され助かったんです。死ぬかと思いましたね。牛は前に向かって突進する習性を知りませんでした。運がよかったと言えば、

それまでですけれどまいりました。今だに恐怖感が残っています。

今になって思えば、牛で良かったかも…人間（男性）だったらどうなったのでしょうか？「ああ こわい」

ちよつと一呼吸して、ここでは大きな声で言えませんが、実は主人も丑年生まれのモーさんです。お見合いをして、二回目のデートで一つ返事でOKしてしまっただけです。両親には何の伺いも立てずにネ！ 不思議ですよ、ウフフ。これがご縁というものではないでしょうか？

「あの時のあの一言で今日がある」
「ありがとう」お粗末な綴り方教室より
ではまた



前号までのあらすじ
雨の降る日に、めずらしく僧衣を着た僧が店に来店し、主人とやりとり
する中で、僧が祇園で遊ぶということを漏らす。主人は、昔の友人の話
を思い出す。

神社本庁は、全国の神社を束ねるところだから、いろいろ
な苦情も寄せられる。その中に宮司が祇園で夜な夜な遊んで
周囲の人からひんしゆくをかつての旨の旨があり、説得に
度々来ている、とT君がぼやいた。この話を聞いたのは、ず
いぶん前である。

僧は、家内を見て、私はいけばなの関係で数千人の女性の
目を見てきているが、この人はいい目をしている。店番さす
にはもつたない、作家にでもなる目だと言う。私に、家内
を大事にするよう言う、と手招きして私を僧から一メートル
程離れた位置に立たせ、背中に掌を向けた。すると背中が急
に熱くなり、続いて気合を入れる、私の体は瞬間柔らかく
なり、腰を折った姿勢で私の手が床についた。私は、不思議
な気分になり僧を見た。僧は生気溢れんばかりの目つきで、
これが千日回峰してきた修験者の力だと言う。千日回峰行者
と聞けば疑いが消えるかと思いきや、私の気持ちは変わらな
い。僧は、次に名刺の代わりに手形のようなものを見せた。
よくわからないが、エライ人なんだろう。

僧が言った事で残ったことは、祇園で遊んでも外に漏れな
い、エライ僧や宮司さん達は密室で遊ぶのが今も続いている
のかしら。政治家もか。

僧は、一時間ほど店にいて、機会があればまた寄りますと
言って帰っていった。あの人は、僧の言うようにエライ人だ
ったのか、今もわからない。家内曰く、偉い人は自分を偉い
と言わないよ。しかし、私は僧の言ったことは真実だと思う。

海人になって五年。体験と興味と好奇心で、
知り得たことを紹介します。

魚と言え、めでたいの鯛でしょうか。魚の
王様と言われる「真鯛」は、姿、形、色ともに
目を見張る美しさがありません。船の生け簀で泳
ぐ姿を初めて見たときの、真鯛の目の上(まるで
アイシャドウみたい)と、背部の小さな斑点の色鮮
やかな青い色は言い尽くせないほどの美しさ
で、それは感動的でした。

季節にひっかけて、「桜鯛」、「紅葉鯛」と
か呼ばれています。逆に「麦藁鯛」と言つて、
麦刈りの頃はちょうど産卵後あたり、「骨の
芯が空になっていて、麦藁のようだ」と言うこ
とから、最もまずい時期の真鯛を言います。

ところで、養殖の鯛の方が、天然の鯛よりも
黒いと感じたことはありませんか。これは養殖
の鯛が、生け簀で飼われているためにどうして
も水深が浅く、日光に当たる時間が長くなって
しまい、日焼けを起こしてしまうからなのです。

♪……魚を食べると頭(体)が良くなる……♪と
歌にもありますが、鯛にはビタミンB1、タウ
リンが豊富に含まれていて、このビタミンB1
はイライラを解消する働きがあります。ストレ
ス社会の現在、刺身・洗い・吸い物・焼物・煮
付けなど、大いに食べていただきたいものです。

【おすすめ…真鯛は捨てる所がないくらい
殆ど食べられます。鱗を取るには金属のウ
ロコ取りで(100円ショップ、スーパーなどに)、
料理用鋏も重宝します】

- 月刊号配達を待つ二十日すぎ
- 煽られその気になって五・七・五
- 古代ギレ造る作品人気よび
- 若き日の稔らぬ思いまだ騒ぐ
- 人生は打たれ上手も生きるコツ
- さりげない気配りに見る思いやり

真本嘉代子さん

読者からのたより

■先日「芥川だより」ありがとう。早速読まして頂きまし
た、Yさん、あなたは偉いわ。私も思い出して見ると、右
も左も何も分らない土地へ嫁いで来て、同じ様な立場で、
もう五十七年よく頑張ったな一と思う。自分で誉めてあげ
たいと思いますネ。ではー又。(城東区 Aさん)

■Yさん、文章を気取らず、誇張せず安心して読ませても
らってます。好感持ってます。あの頃は、不便、不自由が常
で涙なくしては、聞けませんですね。よう辛抱なさいまし
た。楽しい時期が少なかったのですね、又、次号待遠しい
です。(大蔵司 Iさん)

■楽しくよませていただきました。「芥川」という町を、と
ても愛しておられる感じが伝わってきました
(長岡京 Kさん)

編集後記

四号を発行出来て、皆様に感謝します。投稿も
増えてきました。内容もイロイロですが、皆さん
事実を真剣に書いていただき有難うございます。
引き続きご支援をお願いします。

Hさん

私は七十三歳、生まれは九州の鹿児島、東シナ海に浮かぶ甑島と水平線に沈む夕日、夜は多くの漁火が煌めく阿久根西岸で生まれ育った。新幹線が出るまでは、鹿児島本線だったが今は肥薩おれんじ鉄道。昔は来客があれば、先ず一杯、焼酎がお茶代わりに、湯のみに茶碗に、注いだ土地柄。

数年前に主人を亡くし、今は独身です。八十歳までに恋人を見つけようとオシヤレに余念がありません。膝が痛くて病院に行くと、医者が「なおす薬はありません、体重を減らすことです」というからダイエットをはじめた。半年で、七七・五キロから六六・八キロへと五キロ減らした。参考までに方法を。食事は、朝昼夜、和食で少ない目に食べます。サラダは朝夕食べ、朝夕二回、三十分歩きます。六〇キロが目標です。毎月一キロ減量が理想。

私が小学三年から中学二年まで戦争で、いつ来るかわからないB29が来ると、サイレンと半鐘がけたたましく鳴り防空壕に隠れた。学校は敵機に見つからないように、屋根や校庭にへチマや野菜を植えて判らないように

し、先生の食べ物のために周りに栽培した。クラスは、いつも六十名くらい。空襲があれば家に帰るから、学校は休みになる。そんなことが重なり勉強がほとんど出来なかった。女学校に通う友人などは、汽車通学途中に敵機の機銃で亡くなったり、腕を無くした子もいた。

私達の世代は、皆勉強していない、生きてゆくのに必死だった。米の御飯は正月と盆だけ、当時の鹿児島阿久根港はイワシの水揚げが多く、ランプを頼りに手漕ぎの櫓を操り沖に出て網をかける、その網を手で手繰り寄せ、網にかかったイワシを舟に移し港に帰る。いつも一時ごろまでは漁をするから、帰港は夜中の二時を過ぎる。毎日朝昼晩サツマイモとイワシを食べ、山の子はイワシが無いから沢庵を食べていた。半農半漁の地域で水田は少なく、ほとんどサツマイモを栽培していた。このサツマイモとイワシが妙に合って美味く、イワシは焚き木の上

に五徳を置き焼いた。父が早く亡くなり、母ひとりで四人の子を育て上げた。母は二十歳までは、私に、パーマや化粧をさせないために集団就職させてくれなかった。

十六歳頃から三年間程奉公に出た。最初は大きな病院に住み込み看護助手みたい

に働いたが、当時多かった墮胎した子の始末する仕事

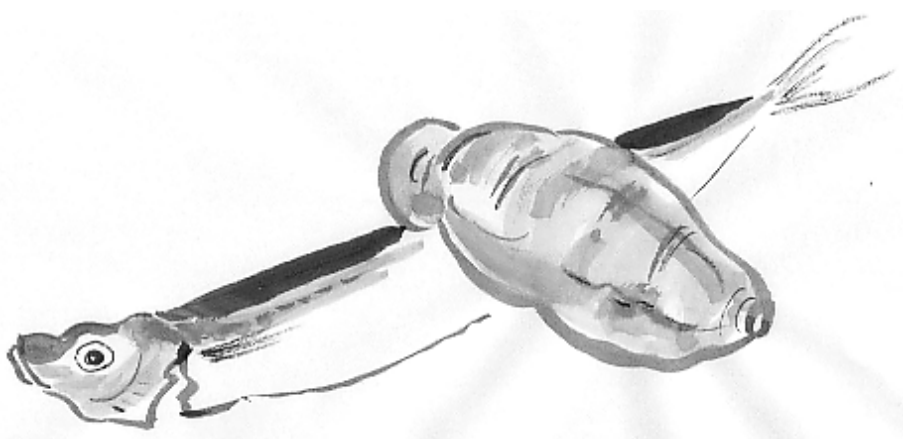
が辛くて一年ほどで辞めた。次は年子ばかり九人いる製麺屋に奉公した。川で一日に三度の多くの洗濯、夜は十二時過ぎまで帳面付けする主人の世話、朝は五時起きであったので、母が大変怒ったが三ヶ月で辞めた。

次は会社の役員宅。この奥さんはやさしい人でアイロンかけを教えてくれ、百貨店にも連れて行ってくれた。当時の手当ては、住み込みで月に千円か千五百だったと思う。とにかく他人の御飯をたべさせてもらうことほど辛いことはない。

二十二歳で見合い結婚した。主人は炭鉱で働いたが、国策による閉山のために郵政か国鉄かの職業斡旋があり、運よく大阪の郵便局に職を見つけた。私は、小さい頃からオシヤレをするために都会へ出たかったので喜んだ。

二人の子供を産んだ後、とにかく厚生年金のもらえる会社に勤めたかったので、勉強してなかったが話をするのは自信があつたので、保険会社のセールスになった。会社の同僚が仕事の不満を言うなかでも、私は少しも苦にならなかつた。小さいときにイワシを大きな鞆に入れ、電車に乗り山の農家へ米や豆などと交換してもらおう行商をして

売り込み術で乗り越えられた。今は、あの時代を思ったら、一八〇度転換してよか世の中じゃ



世界でいちばん高い山の名は、と訊かれれば、日本人のほとんどは躊躇なく「エベレスト」と答えるでしょう。日本人に限らず世界の多くの人々はそう答えるにちがいありません。

たんなる人名にすぎないエベレストという名が世界最高峰に与えられたのは英領インドの時代、十九世紀後半ですが、それは当時のインド測量局の軽率な判断からでした。

測量局はネパールで測量した山に番号をつけ、エベレストはP-15と記録された。測量されるピークが多くなるにしたがって、P-15がどの山よりも高いことがわかった。それは一八五二年のことです。日本では、黒船が浦賀に来港する前年ですね。それまでは第三位のカンチエンジュンガが最高峰でした。それから何度も測量が重ねられ、正確な数値、海拔二九〇〇二フィート(八八四〇呎)が算定されるのが一八六五年です。

P-15が最高峰とわかりましたが、その現地名がわからない。そこで、前任の二代目測量長官のジョージ・エベレスト卿の功績をたたえ、「エベレスト」を最高峰の名に与えてしまったわけですね。

ところが、エベレストの名が冠された同年、ドイツの有名な探検家シュラーギントワイト兄弟の長兄ヘルマンが最高峰のネパール名はガウリサンカールと発表し、センセーションを起こします。英国王立地学協会は彼の意見を支持し、多くの地図に採り入れられました。ところが、地図にエベレストとは記されなかったにもかかわらず、マウント・エベレストという名が流布し定着してしまふんですね。

当時のシッキム政務官でチベットに造詣の深いチャールズ・ベルは、カイン・チャモルンが正式名だと主張しています。

しかし、最高峰がガウリサンカールとされてから半世紀経って、その名も間違いであることがわかった。一九一〇年にチャールズ・ブルース——のちに二度エベレスト登山隊を率いる人ですが——が、エベレスト山群はチャモルンマといわれていると発表します。このチャモルンマという山名が最高峰の固有名であることが判明するわけですね。

一九二一年に英国は第一次のエベレスト登山隊を派遣しますが、このときラサ政府発行の入国許可証にはチャモルンマと書かれていました。現在中国ではチャモランマを正式名としています。

ここで固有名を整理すると、カイン・チャモルン、チャモルンマ、チャモルンマ、チャモランマとさまざまですが、すべてチベット語です。チャモは雌鳥、チャモは女神という意味ですが、おそらく女神のチャモが正しいのではないかと思えます。ルンは、発音が同じでもスペリングの違いによって、風という意味と谷もしくは国という意味がありますが、おそらく国でしょう。マは女性、もしくは母です。そうすると、チャモルンマは母なる国の女神という意味になりましょうか。現在の中国の正式名チャモランマは意味がまったく異なります。ランは象で

す。チャモランマは母象のような女神という意味でしょうか。チベットの古い地理書にはチャモルンマと記されています。白い女神の山という意味ですが、そこにはツェリンチエーガ(不老長生の五姉妹)という女神が住んでいるという。チベットには女神が坐す聖なる山がたくさんあります。山の神は恵みをもたらしてくれますが、ときには災いをもたらすこともあるのです。うまくなだめればこの世ならぬ快樂を得られますが、怒らせると、頭から喰われてしまふ、チベットにはそんな恐ろしい女神がいるんです。

